

NDAや業務委託契約書の交渉の基礎、知財関連の条項について分かりやすく解説致します！！

医薬分野における英文契約書の読み方入門講座

- ◆日時：2021年6月30日(水) 10:30～16:30
- ◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆受講料：1名に55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につ**49,500円(税込)**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

芝綜合法律事務所 弁護士・弁理士・米国ミシガン州弁護士 牧野 和夫 氏

☆講師紹介

早稲田大学、一橋大学法科大学院、琉球大学法科大学院、関西学院大学商学部・法学部、同志社大学商学部の各兼任講師。最先端法務研究会座長。早大法卒、ジョージタウン大ロースクール法学修士、General Motors Institute 優等修了、ハーバードロースクール交渉戦略プログラム修了。いすゞ自動車法務部課長、アップルコンピュータ、クレディスイス生命保険各法務部長、内閣司法制度改革推進本部法曹養成検討会委員、国士舘大学法学部教授、大官法科大学院大学教授等を歴任。専門は法律・知的財産・IT・海外法務・M&A・人工知能・自動運転・創薬等。著書に「初めての人のための契約書の実務」(中央経済社)など77冊を数える。

☆趣旨

知財部、研究開発部、大学の知財本部など法務部以外の部署の方も契約の仕事を担当される(あるいは決済を求められる)ケースが増え、英文契約書の専門家でなくても、押さえておくべき基礎知識やリスク・対応について予め理解しておく必要性が高まっています。
 本研修では、英文契約書を専門としない方にもご理解いただけるように、英文契約書の基礎中の基礎を分かり易く説明いたします。NDAや業務委託契約書の交渉の基礎、知財関連の条項(権利の帰属、保証、免責、責任制限等)についても分かり易く説明いたします。

☆プログラム

1. はじめに【簡潔に】

- (1)あなたも英文契約書の被害者ですか
- (2)TOEIC300点から英文契約書へリベンジできるか
- (3)英文契約書は難しいという先入観を捨てる
- (4)日本語の契約書と英文契約書の書かれている根本思想の違い
- (5)効果的に英文契約書を読むため一般的な構成を知る
- (6)英文契約書のドラフトはどうやって行われているか
- (7)英文契約書の雛型の入手・管理はどのようにしたらよいか

2. 契約書の基礎知識

- (1)契約と法律の関係(契約書に記載がなくても法律の規定が適用される?)
- (2)契約書のタイプ～「交渉型」と「約款型」
- (3)契約書の分類～基本契約書、個別契約書、覚書など
- (4)契約締結者として誰が適切か 署名 契約書の製本・袋とじ 印紙税の知識
- (5)電子署名、クラウド、pdfでの契約締結における留意事項

3. 契約書の重要表現と一般条項

- (1)慣用語表現と文例(ミニ演習)
- (2)一般条項～不可抗力、残存条項、解除権、契約譲渡の禁止、裁判管轄、仲裁、準拠法など

4. 各種契約書の重要ポイントと交渉の基礎

- (1)秘密保持契約
 - 1-1シリコンバレー最新の条項
 - 1-2秘密保持契約書(日英)のチェックリスト(これを押さえればOK)
 - 1-3その他押さえておくべき留意点
- (2)業務委託契約(サービス契約)
 - 2-1日本語契約書との大きな違い
 - 2-2(発注者側)契約書管理のリスクチェックポイント
 - 2-3権利の帰属、保証、免責、責任制限等
 - 2-4その他押さえておくべき留意点

<質疑応答>

『英文契約書』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>